

岐阜市スタートカリキュラム（スタンダード版）

小学校生活をスタートできる力	幼児期の終わりにまでに育ってほしい10の姿	(6) 思考力の芽生え (7) 自然とのかかわり・生命尊重 (8) 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 (10) 豊かな感性と表現	社会とかかわる力	学級の仲間や先生、校内の自然に親しみを持ち、学校での生活やルールを守って生活することができる。
	(3) 協同性 (4) 道徳性・規範意識の芽生え (5) 社会生活とのかかわり (9) 言葉による伝え合い	人とかわる力	気持ちを伝え合ったり、楽しくしようと工夫したりして、仲間とかかわることができる。	
(1) 健康な心と体 (2) 自立心	主体的に生活する力	健康な心と体で生活し、意欲的に活動に取り組み、主体的に行動することができる。		
月	4月		5月	
生活や学習場面における各目標にかかわる願う姿(例)	一日の流れや過ごし方を知る	道具の使い方、生活のきまり等を知る	係や当番活動に取り組み、自分の役割を果たす	学校に親しみ、適切に行動する
	学級の仲間を知る	仲間とのかかわりを楽しむ	仲間とやりとりし気持ちを伝え合う	仲間と協力して活動を工夫する
	意欲的に登校する	自分の生活を自分で整える	活動に興味を持ち、最後までやりきる	見通しを持ち、自主的に行動する
関連的・合科的に各教科・領域の内容	■生活「すたあとぶっく」「がっこうだいすき」 ■国語「なんていおうかな」「どうぞよろしく」 ■算数「なかよし」 ■音楽「うたでなかよしになろう」 ■図工「おひさまにここに」 ■体育「体ほぐしの運動」 ■学活「ならびっこ」 ■学活「じこしょうかい」	■生活「がっこうだいすき」「きれいにさいてね」 ■国語「こえのおおきさ どうするの」 ■算数「なかよし」 ■音楽「うたでなかよしになろう」 ■図工「すきなものなあに」 ■体育「固定施設を使っての運動遊び」 ■英語「あいさつしよう」 ■学活「そうじのしかたをおぼえよう」 ■道徳	■生活「がっこうだいすき」「きれいにさいてね」 ■国語「ことばをつくろう」「えをみてはなそう」 ■図工「チョキチョキかざり」 ■体育「鬼あそび」 ■英語「あいさつしよう」 ■学活「かかりをきめよう」 ■道徳	■生活「がっこうだいすき」「きれいにさいてね」 ■体育「ドッジボール」 ■道徳
指導計画の作成と工夫(例) ○指導計画の作成 ●指導の工夫	○45分の単位時間や教科の枠にとらわれない合科的・関連的な指導を行う。 ○生活科、音楽、体育など、学年で行動する機会を多く設定する。 ○掃除、休み時間等6年生とのつながりの中で活動できるようにする。 ●園からの引き継ぎを把握し、個に応じた指導を心がける。 ●一人一人に声をかけ、温かく受容する。 ●トイレの時間を随時設ける。	○短い時間での切り替え、分かりやすいゴール、遊びの要素や身体的活動を取り入れた楽しさを意識した授業を行う。 ●朝の会や帰りの会、給食準備、休み時間の動き等、同じ流れを繰り返し、生活のリズムを作る。 ●孤立している子、自分の思いを伝えられない個に対する支援を行う。 ●チャイムを守って活動を切り替えることを覚えられるようにする。	○45分授業の割合を増やし、1時間の流れをつかめるようにする。 ○2年生とのつながりを意図的に計画する。 ●やってみたい、知りたいと主体的に取り組めるような指導過程を工夫する。 ●指示を受けなくてもできるようになることをめざし、できたことを評価する。 ●1か月間の成長の様子を、通信等で紹介する。 ●個の特性に応じた支援を継続し、周囲の児童への理解を図る。	○生活班での行動を取り入れ、自主的にかかわる場を設けるようにする。 ○ひらがなの指導は、他教科においても継続的に扱う。 ●聞く話す等の学習のルールを積極的に守ろうとする姿を紹介する。 ●困ったことや分からないことを、人と関わりながら解決できるよう声をかける。
幼保小の連携(例)	☆できるだけ早い時期に幼稚園や保育園(所)、幼保一体型施設等の職員による授業参観・情報交換会を位置付ける。 ☆入学後、新たな児童や保護者の関する情報があれば、小学校へ情報提供をお願いします。		☆学校の様子や行事等の情報を幼稚園や保育園等に積極的に発信することで、学校の取り組みの理解を得る。 ☆相互に普段の保育や授業を参観することで、幼児や児童の様子を理解し、情報交流に努める。	